

JA全農ながさき
肥料農薬レポート
2022年2月号 No.309

回 覧	部(支所)長	課 長	担 当

R4年 県病害虫・雑草防除基準の新規採用薬剤

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。さて、今回は令和4年長崎県病害虫防除基準・雑草防除基準新規採用薬剤と製造中止などの理由で削除になった薬剤をまとめております。今後のご指導の中で、ご活用いただければ幸いです。

【病害虫薬剤】

1. 《 新規有効成分含有剤 》

- (1) 製品名「アレス箱粒剤（水稻育苗箱施用薬剤）」
(成分名：オキサゾスルフィル粒剤 2.0% [RAC-未定])



本剤は、「水稻」のウンカ類やコブノメイガなどの虫害に対して有効として新規に採用される。いもち病などの殺菌剤成分との混合箱施薬剤として、本年より販売が開始される。

～作用機作・特長～

- ◎既存の成分と異なるため、薬剤抵抗性を持った害虫に優れた効果を示す。
- ◎初期害虫やウンカ類、チョウ目など水稻の主要害虫をはじめ、広範な害虫に対して卓効を示す。
- ◎水稻に対して安全性が高く、播種時から移植当日まで様々な場面での使用が可能。
- ◎商品は他の殺菌剤成分との組み合わせでも発売され、商品名：ブーンアレス箱粒剤、稻名人箱粒剤がある。
- ◎今のところ WCS 向け栽培では登録がない為、使用できない

- (2) 製品名「ペンフルフェン箱粒剤（水稻育苗箱施用薬剤）」
(成分名：ペンフルフェン粒剤 2.0% [FRAC-7])



本剤は、「水稻」の紋枯れ病に対して有効として新規に採用される。単剤での販売はなく、他の殺虫剤・殺菌剤成分との混合箱施薬剤として、販売されている。

- ◎新規の紋枯剤であり、優れた効果と長い残効性があるとされる。
- ◎水稻に対する安全性が高く播種時から使用可能。
- ◎商品は他の殺虫殺菌剤成分との組み合わせでも発売され、商品名：フルスロットル箱粒剤、スクランム箱粒剤がある。



私たちJAグループは“無登録農薬”は扱いません！

(3) 製品名「オーケストラフロアブル」
(成分名: ベンズピリモキサン 10.0% [IRAC-未定])



本剤は、「水稻」の重要な害虫であるウンカ類に優れた防除効果を示す本田防除剤である。

- ◎ 水稻で問題となるウンカ類に高い殺虫効果を持ち、安定した効果を長期間持続する。
- ◎ 新規作用性（脱皮阻害作用）を有し、既存剤に抵抗性が発達したウンカ類に有効。
- ◎ 天敵・有用昆虫に対する安全性を持ち、IPMに適した薬剤。

(4) 製品名「プロフレア SC」

(成分名: プロフラニリド 5.0% [IRAC-30])

本剤は、「かんしょ・はくさい・だいこん・キャベツ・ブロッコリー・レタス・ねぎ」の主にチョウ目・ハムシ類などの対象薬剤として新規採用される。(採用内容は要確認)



- ◎ チョウ目害虫とキスジノミハムシの同時防除可能。アブラナ科野菜の他露地野菜に最適。
- ◎ 特に摂食により効果を発揮するが、数時間で作用を発現し、速やかな殺虫効果を示す。
- ◎ 耐雨性に優れ、3週間程度の残効性を示す。
- ◎ 既存剤に抵抗性を示す。コナガやシロイチモジヨトウなどにも有効。

(5) 製品名「エトフィンフロアブル」(成分名: エタボキサム 12.5% [FRAC-22])

本剤は、「ばれいしょ・きゅうり・キャベツ・ブロッコリー・レタス」の主に
べと病・疫病などの病害対象薬剤として新規採用される。(採用内容は要確認)



(6) 製品名「ベミデタッチ」(成分名: グリセリン酢酸脂肪酸エステル 80.0%)

本剤は、「ミニトマト・トマト」のコナジラミ類対象剤として新規採用される。

- ◎ コナジラミ類成虫の飛来、吸汁、交尾を阻害する行動制御剤で、直接の殺虫効果はない。(忌避剤)
- ◎ 有効成分は植物由来の食品添加物のため、使用回数に制限がなく、有用生物への影響も少ない。
- ◎ 残効が短く、7日間隔で連続散布が必要。登録のあるメロンでは一部薬害が認められたため、県基準への採用や現場普及は行わない。

2. 《 新規採用薬剤 》

(1) 製品名「コテツベイト」(成分名: クロルフェナピル 0.5% [IRAC-13])

本剤は、「ほうれんそう」のコナダニ類の防除薬剤として新規採用された。



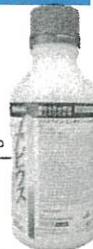
- ◎ 難防除害虫であるホウレンソウケナガコナダニに卓効。
- ◎ 全面散布処理のため、混和の必要がなく省力。
- ◎ 誘引・摂食による食毒作用で防除し、優れた残効性をもつ。

コテツ[®]ベイト

(2) 製品名「メビウスフルアブル」

(成分名：アバメクチン 1.8% [IRAC-6]、エトキサゾール 7.5% [IRAC-10B])

本剤は、「みかん、かんきつ」のハダニ類・アザミウマ類等の防除薬剤として、採用された。

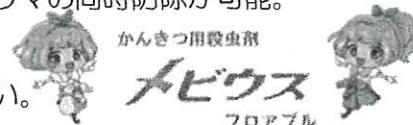


◎ミカンハダニに長期残効を示すエトキサゾール（バロック）と、即効性と浸透性に優れた

アバメクチン（アグリメック）の混合剤のため、ハダニやアザミウマの同時防除が可能。

◎2成分の相乗効果により、高い活性と残効を示す。

◎耐雨性に優れ、散布後乾けば降雨による影響はほとんど受けない。



(3) 製品名「カスミンバリダシン液剤」

(成分名：カスガマイシン 2.3% [FRAC-24]、バリダマイシン 4.0% [FRAC-U18])

本剤は、「水稻」のいもち病の防除薬剤として、採用された。



◎いもち病に効果のあるカスミンと紋枯病に効果のあるバリダシンとの混合剤。

◎地上散布から無人ヘリコプター散布まで適用がある。

◎成分カウントゼロとして、特栽場面でも使いやすい。



(4) 製品名「ジェイソウル 1キロ粒剤」

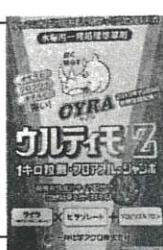
(成分名：シクロピリモレート 3%・ピラゾレート 6%・フェントラザミド 3%)

本剤は、「水稻」の初期除草剤として、新規に採用された。

◎白化作用でイボクサなどの畦畔侵入雑草にも有効。

◎シクロピリモレート×ピラゾレートの相乗効果で、ALS 阻害剤抵抗性のコナギやオモダカ等の雑草に高い効果を示す。

◎フェントラザミドを配合で、ノビエに対して長い残効性を有し、一年生広葉雑草に対して安定した効果を示す。



(5) 製品名「ウルティモZ ジャンボ」

(成分名：シクロピリモレート 8.6%・ピラゾレート 17.1%・プロピリスルフロン 2.57%)

本剤は、「水稻」初期除草剤として新規に採用された。

◎白化作用でイボクサなどの畦畔侵入雑草にも有効。

◎サイラ×ピラゾレートの相乗効果で、ALS 阻害剤抵抗性のオモダカ等の雑草に高い効果を示す。

◎プロピリスルフロン配合で、コウキヤガラ等の難防除多年生雑草に対して安定した効果を示す。

(6) 製品名「フルスコアZ 1キロ粒剤・ジャンボ」

1キロ粒剤 (成分名：プロピリスルフロン 0.9%・ランコトリオンナトリウム塩 2.1%)ジャンボ (成分名：プロピリスルフロン 3.0%・ランコトリオンナトリウム塩 7.0%)

本剤は、「水稻」の初期除草剤として新規に採用された。

◎新規成分「ランコトリオンナトリウム塩」がホタルイ、コナギなどのSU 抵抗性雑草にも優れた効果を示す。

◎2成分で幅広い雑草に優れた効果を示す。



(7) 製品名「アップル Z1 キロ粒剤・ジャンボ」

1 キロ粒剤 (成分名: ピラクロニル 2.0%・プロピリスルフロン 0.9%・プロモブチド 9%)

ジャンボ (成分名: ピラクロニル 5.0%・プロピリスルフロン 2.25%・プロモブチド 22.5%)

本剤は、「水稻」の初中期除草剤として新規に採用された。

- ◎ホタルイ、コナギなどの SU 抵抗性雑草にも高い効果を発揮。
- ◎クログワイ、オモダカ等の多年生雑草を長期間抑制する。
- ◎効果の発現が速く、長期間持続する。



(8) 製品名「バイスコープ/ルナクロス 1 キロ粒剤」

(成分名: シクロピリモレート 2.0%、テフリルトリオン 3.0%)

本剤は、「水稻」の中後期除草薬剤として新規に採用された。



- ◎サイラ×テフリルトリオンの相乗効果による強力な白化作用で、高葉齢の雑草に対して高い枯殺力と残効が期待できる。
- ◎ALS 阻害剤に抵抗性を持つ雑草やカヤツリグサ科雑草にも高い効果を示す。
- ◎イボクサ、クサネム等の畦畔侵入雑草にも有効。

《 製品の製造・販売中止等により県基準より削除される剤 》

【ルーチンクアトロ箱粒剤】…「水稻」

【イノーバトリオ 1 キロ粒剤 51】【ビッグシュア Z1 キロ粒剤】…「水稻」

【トラペックサイド油剤】…「だいこん」

*引用: クミアイ化学工業 HP、北興化学工業 HP、日本曹達 HP、協友アグリ HP、三井化学工業 HP、サンケイ化学工業 HP、BASF ジャパン HP、日本農業 HP、石原バイオサイエンス HP

*2月号に記載されている内容はJA全農ながさきのホームページに掲載されています。

J A全農ながさきホームページURL : <http://www.ns.zennoh.or.jp>

J A グループ「安全防除運動」展開中

◎農産物の安全……今、消費者がもっとも願っている「食の安全」。

それは私たち生産者の願いでもあります。きちんとした農薬を選び、正しく使って、日誌に記録を残す。これを続けることが、消費者に信頼される農産物づくりにつながります。

- ・使うのは、もちろん登録農薬！
- ・安全使用・事故防止へ、ラベル確認を習慣に！
- ・使用後も、防除日誌で“安全証明”

◎環境の安全……土や水といった自然の恵みを利用して営まれている農業。皆さんが守り続けてきた大切な田畠を、次の世代に残すためにも、自然環境に十分配慮した農薬散布を心がけましょう。

- ・必要量だけ希釈し、使い切る。空容器は適正処理を！
- ・水稻除草剤の散布後は、圃場外への流出防止策を！

◎農家の安全……軽装備による散布中の事故や子供の誤飲事故が増えています。いくら周辺の環境に配慮しても自身の健康を害しては何にもなりませんし、周辺住民との信頼関係を築くためにも農薬の保管管理にはいっそう注意したいものです。

- ・暑さに負けるな。完全防備！
- ・使用後は“薬の戸締り”万全に！

散布するときは、マスク、メガネ、手袋をきちんと、つけましょう。

